

《第15回》

銭湯検定4級問題

(解答時間：100分)

- 問1) 人気のシルクバスは、()が増す効果が期待できる。
- ①肌のうるおい ②脚のほっそり感 ③皮膚のさらさら感
- 問2) 高温の乾式サウナは生理学的にみると()のと同じである。
- ①夜、炭酸泉に浸かる
②夜、ぬるいシャワーを浴びる
③朝、熱い湯に入る
- 問3) 銭湯の大きな浴槽に入浴すると、たくさん出るといわれている α 波は()。
- ①欲望を高める効果がある
②心を安定させ脳を活性化させる
③物忘れを防ぐ効果がある
- 問4) 熱中症予防に一番効果的な入浴設備は()で、15～20分入ってしっかり汗をかくのがよい。
- ①炭酸泉 ②ジェットバス ③サウナ
- 問5) 入浴後()分くらいは皮膚から熱放散させないと寝つきが悪くなる。
- ①30分 ②90分 ③120分
- 問6) 大阪における銭湯経営者のルーツとして多いのは富山、石川、()である。
- ①新潟 ②岐阜 ③福井
- 問7) 「ケロリン」の桶が登場したのは()のことである。
- ①大正14年 ②昭和20年 ③昭和38年
- 問8) 銭湯で浴室の排水の余熱を利用して水の温度を高める装置を()と呼ぶ。
- ①調節器 ②下風呂 ③温水器
- 問9) 日本で国産石けんが発売されたのは()だった。
- ①江戸時代 ②明治時代 ③戦国時代
- 問10) 明暦3(1657)年、湯女禁止令により捕らえられた湯女は()に送られた。
- ①吉原 ②八丈島 ③佐渡
- 問11) 京都の西本願寺には()が作ったといわれる風呂が現在も保存されている。
- ①織田信長 ②千利休 ③豊臣秀吉

- 問12) 東大寺の大湯屋に残る、鉄製の湯船を鎌倉時代に铸造したのは()である。
①法然 ②重源 ③親鸞
- 問13) 江戸時代の江戸と大坂の銭湯の構造を図や絵を用いて解説している書物は()である。
①守貞謾稿 ②雨月物語 ③東海道中膝栗毛
- 問14) 江戸時代、土窯を利用した蒸し風呂が有名だったのは京都の()である。
①祇園 ②嵐山 ③八瀬
- 問15) 江戸時代の銭湯では、6月に暑気払いのために湯船に()の葉を入れる習慣があった。
①桃 ②ミカン ③お茶
- 問16) 明治初期、東京・芝の三田通りに()が大家を務める銭湯があった。
①板垣退助 ②大隈重信 ③福沢諭吉
- 問17) 明治期に改良風呂が登場した結果、()習慣が出来た。
①湯を絞った手ぬぐいを頭に載せる
②浴衣のまま湯船に入る
③明るいので手ぬぐいで下半身を隠す
- 問18) 江戸時代後期から明治初期までの銭湯業者の集まりを()といった。
①湯屋仲間 ②湯屋座 ③湯屋会
- 問19) 入浴後の保温効果を持続させるには、例えば10分入浴するなら()ことが適切である。
①半身浴と全身浴を交互に繰り返す
②40°Cの湯に10分連続して浸かる
③3分、3分、4分と分割して浸かる
- 問20) 強力水流風呂の入浴には()が再生する可能性が期待できる。
①減少した骨密度 ②皮膚細胞 ③脳神経細胞
- 問21) 半身浴にはよくいわれる()がほとんどないことが分かった。
①血圧安定効果 ②デトックス効果 ③精神安定効果

- 問22) お風呂に入ることによって得られる3つの大きな医学的効果は、()と温熱効果と浮力効果である。
①水の抵抗による効果 ②清浄効果 ③静水圧効果
- 問23) 家庭の小浴槽は入浴中も()が断然優位で、体の緊張が解けにくいことが分かった。
①交感神経 ②副交感神経 ③知覚神経
- 問24) 銭湯の入浴料金は、省令で3つに区分(一般に「大人」「中人」「小人」)されている。大人の区分は()である。
①12歳以上の者 ②18歳以上の者 ③20歳以上の者
- 問25) 昔、銭湯の浴槽は木で作られていたが、木製の浴槽を扱う職人を()と称した。
①穴蔵屋 ②宮大工 ③船大工
- 問26) 銭湯の浴室でペンキ絵を初めて描いた絵師の名は()である。
①川越広四郎 ②丸山清人 ③佐怒賀次男
- 問27) 銭湯で初めて登録有形文化財に指定されたのは()である。
①燕湯 ②源ヶ橋温泉 ③子宝湯
- 問28) 宮造り銭湯の入り口でよく見られる上部が丸い山形で裾がなだらかに広がる屋根のことを()という。
①千鳥破風 ②懸魚 ③唐破風
- 問29) ()くらいのぬるい湯に入り軽い運動をするとカロリー消費が増えてダイエットにつながる。
①20°C ②30°C ③40°C
- 問30) ある調査によると、()につかると湯上がり後の皮膚温がさら湯よりも高くなる効果があることが分かった。
①柚子湯 ②菖蒲湯 ③ラベンダー湯
- 問31) 銭湯PRキャラクターとして最初に登場したのは()である。
①東京都荒川区のぼんぼん&びぼのん
②東京都江戸川区のお湯の富士
③愛知県のおけお

- 問32) 大阪周辺の銭湯でよく見られる浴槽の外側にある低い段を()という。
①一服 ②一息 ③踏み込み
- 問33) 施浴の中で最も古いと伝えられる立願施浴を行った光明皇后は、()の皇后である。
①桓武天皇 ②聖武天皇 ③後醍醐天皇
- 問34) 源頼朝は()の冥福を祈り、100日間で延べ1万人の施浴を鎌倉山内の浴室で行ったことが知られている。
①後鳥羽上皇 ②安徳天皇 ③後白河法皇
- 問35) 江戸時代、天保の改革で、混浴を禁止した老中は()である。
①田沼意次 ②堀田正盛 ③水野忠邦
- 問36) 川柳「常盤ほど連れて八文湯屋に呉れ」は()を詠んだ句である。
①湯銭をごまかす母親
②チップを湯屋にはずむ客
③面倒見のいい母親
- 問37) 幕末、浦賀港にやって来たペリーが、銭湯の混浴に驚いたことを記した書物は()である。
①日本遠征記 ②日本における5年間 ③長崎海軍伝習所の日々
- 問38) 昭和20年の終戦直後、東京には()軒の銭湯があった。
①約400軒 ②約700軒 ③約1000軒
- 問39) 東京都の江戸東京たてもの園に移築された銭湯の屋号は()である。
①半田東湯 ②子宝湯 ③松の湯
- 問40) 温冷交代浴をすると()ために全身への血流がよくなる。
①血管のポンプ作用がアップする
②血管自体の固さがとれる
③副交感神経が活発になる
- 問41) 銭湯入浴を()に1回以上する人は幸福度が圧倒的に高いことが分かった。
①2週間 ②1ヵ月 ③1週間

- 問42) 銭湯の浴室に現在のようなタイル張りが現われたのは()である。
①明治25年頃 ②大正10年頃 ③昭和30年頃
- 問43) 江戸時代、湯上がりを使うきれいなお湯(上がり湯)は()。
①湯番から汲んでもらった
②蛇口をひねれば出た
③湯船から自分で汲んだ
- 問44) 江戸時代、江戸の銭湯では元旦や節句などの特別な日(紋日)には、()風習が生まれた。
①入浴料を無料にする
②夜通し営業する
③客が湯屋におひねりをわたす
- 問45) 3世紀ごろの日本における褌(みそぎ)の姿が記述されている書物は()である。
①日本書紀 ②古事記 ③魏志倭人伝
- 問46) 江戸時代の銭湯の、浴室から湯船のある部屋に入る時にくぐる低い入り口は()である。
①枇杷口 ②潜り口 ③石榴口
- 問47) 江戸時代の銭湯で、自分用を購入し銭湯に預けておく桶の名を()といった。
①預かり桶 ②名入れ桶 ③留桶
- 問48) 天正19(1591)年、江戸で最初の銭湯を開業したのは()である。
①伊勢与市 ②江戸与一 ③那須与一
- 問49) 江戸時代の女性は美白のために銭湯では()が入った洗ひ粉で洗顔した。
①ツバメの糞 ②スズメの糞 ③ウグイスの糞
- 問50) 入浴で冷え性を改善するには()に40℃の湯に15分ほど浸かるのがよい。
①寝る1~2時間前 ②夕食の1~2時間前 ③運動した1~2時間後

ふりがな 氏名	生年月日	年	月	日
住所				
電話番号				

問1	1	2	3	問26	1	2	3
問2	1	2	3	問27	1	2	3
問3	1	2	3	問28	1	2	3
問4	1	2	3	問29	1	2	3
問5	1	2	3	問30	1	2	3
問6	1	2	3	問31	1	2	3
問7	1	2	3	問32	1	2	3
問8	1	2	3	問33	1	2	3
問9	1	2	3	問34	1	2	3
問10	1	2	3	問35	1	2	3
問11	1	2	3	問36	1	2	3
問12	1	2	3	問37	1	2	3
問13	1	2	3	問38	1	2	3
問14	1	2	3	問39	1	2	3
問15	1	2	3	問40	1	2	3
問16	1	2	3	問41	1	2	3
問17	1	2	3	問42	1	2	3
問18	1	2	3	問43	1	2	3
問19	1	2	3	問44	1	2	3
問20	1	2	3	問45	1	2	3
問21	1	2	3	問46	1	2	3
問22	1	2	3	問47	1	2	3
問23	1	2	3	問48	1	2	3
問24	1	2	3	問49	1	2	3
問25	1	2	3	問50	1	2	3

解答用紙は返却しませんので、必ずコピーをとり郵送してください。
採点後に合否通知書などを郵送いたします。

【第15回銭湯検定4級試験実施要領】

期間:2023年4月27日~10月31日(予定)※当日消印有効

● 受験資格

学歴・年齢・性別・国籍等の制限はありません。ただし、合格証の送付先が日本国内である方に限ります。

● 受験料 2,500円

● 合格基準 50問中35問以上正解の方を合格とします。

● 受験方法

① 2~6ページの50問の解答を7ページの解答用紙に記入してください(正解の番号を1,2,3から1つ選んで○をつけてください)。

② 解答にあたり、書籍・インターネットなどで調べてもかまいません。ただし、電話等による関係機関へのお問い合わせはご遠慮ください。

③ 受験料2,500円を郵便振替でご送金の上、領収証のコピーを解答用紙に同封して下記あてに郵送してください。

【郵便振替】

口座番号:00100-4-763221/口座名:日本銭湯文化協会

※備考欄には「住所」「氏名」「電話番号」のほか「4級試験受験料」と必ずご記入ください

● 解答用紙送付先

〒101-0031 東京都千代田区東神田1丁目10番2号 東浴ビル内

一般社団法人 日本銭湯文化協会「銭湯検定」係

TEL 03(5687)2635

● 合格発表

毎月末までに協会事務局に到着した解答について、翌月の15日頃までに合否通知を発送いたします。

なお、合格者には、カードサイズの合格証を同封いたします。